

総 務 課

平成 27 年 4 月 30 日現在における平成 26 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、職員係 6 人（うち鹿児島県東京事務所研修派遣 1 人）、行政係 4 人、交通消防防災係 3 人（うち伊佐湧水消防組合との人事交流 1 人）、電算管理係 3 人の計 17 人である。

このほかに、行政係に電話交換業務嘱託員 2 人、交通消防防災係に臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 3 億 6,202 万 4,000 円に対し調定額 3 億 2,098 万 313 円、収入済額 4,356 万 4,205 円で、収入率は対予算 12.0%、対調定 13.6%である。

収入済額の内訳は、交通安全対策特別交付金 323 万 2,000 円、総務使用料 16 万 1,740 円、総務費国庫補助金 1,152 万 6,000 円（社会保障・税番号制度システム整備費補助金）、総務費委託金 12 万 3,000 円（自衛官募集事務地方公共団体委託費）、総務費委託金 231 万 6,000 円（鹿児島県市町村権限委譲事務委託金）、利子及び配当金 29 万 8,190 円、雑入 2,590 万 7,275 円（消防団員退職報償金 695 万 4,000 円、消防団員遺族補償年金 204 万 4,700 円、嘱託・臨時職員雇用保険料 141 万 94 円、伊佐市水道事業退職手当負担金 247 万 4,621 円、伊佐湧水消防組合退職手当負担金 590 万 3,020 円、伊佐北始良火葬場管理組合退職手当負担金 151 万 3,908 円、伊佐北始良環境管理組合退職手当負担金 159 万 7,860 円、始良・伊佐地区介護保険組合退職手当負担金 85 万 7,340 円、平成 24 年～25 年分高齢者運転免許証自主返納支援事業返還金 191 万 7,571 円（タクシー利用券返還分）、交通災害共済事務取扱交付金 65 万 7,200 円、自動販売機電気料 23 万 6,776 円、健康管理対策推進事業（がん検診）助成金 12 万 7,000 円ほか）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額 12 億 1,684 万 4,000 円に対し、執行済額は 11 億 5,797 万 1,635 円で執行率は 95.2%である。

また、一般会計に属する職員（特別職、一般職）の給与費の執行状況は、給料が予算現額 9 億 8,148 万 3,000 円に対し 9 億 8,133 万 9,499 円の執行済額で 99.9%の執行率、職員手当等は予算現額 8 億 8,850 万 6,000 円に対し 8 億 7,311 万 5,715 円の執行済額で 98.3%の執行率、共済費では予算現額 3 億 4,901 万 5,000 円に対し 3 億 4,383 万 7,299 円の執行済額で 98.5%の執行率となっている。

執行済額の内訳は、次のとおりである。

(1) 総 務 費

① 一般管理費の執行済額は 9,220 万 6,027 円で、その主なものは、電話交換業務員等

の報酬 395 万 6,230 円、嘱託職員や臨時職員にかかる社会保険料等の共済費 2,360 万 8,895 円、事務補助員の賃金 1,559 万 6,848 円、職員採用試験面接官への報償費 2 万円、旅費 405 万 5,890 円（電話交換業務員の費用弁償 14 万 2,840 円、南三陸町への職員派遣のための普通旅費 79 万 7,584 円、厚生労働省及び鹿児島県東京事務所派遣職員旅費や職員研修旅費 311 万 5,466 円）、需用費 1,084 万 3,343 円（光熱水費 964 万 620 円、消耗品費 79 万 7,371 円ほか）、役務費 623 万 121 円（通信運搬費 536 万 971 円、その他保険料 50 万 1,493 円ほか）、委託料 1,517 万 78 円（庁舎清掃及びビル管理業務 127 万 9,800 円、庁舎合併浄化槽維持管理業務 58 万 3,200 円、庁舎施設管理業務 473 万 3,721 円、窓口管理業務 120 万円、例規集追録及び更新データベース作成業務 263 万 5,200 円、職員健康診断業務 208 万 8,493 円、人事評価制度策定支援業務 49 万 6,800 円、顧問弁護士業務 32 万 4,000 円、ストレスチェックテスト業務 10 万円ほか）、使用料及び賃借料 651 万 6,434 円（例規執務サポートシステム使用料 141 万 2,640 円、例規システムサーバー使用料 38 万 8,800 円、大口庁舎警備用機械賃借料 36 万 2,880 円、厚生労働省や鹿児島県東京事務所及び後期高齢者医療広域連合への派遣職員の住宅等賃借料 351 万 8,000 円、南三陸町派遣職員用のレンタカー使用料 7 万 7,907 円やホテル借上料 28 万 9,000 円ほか）、備品購入費 49 万 1,053 円（職員き章、南三陸町派遣職員宿舍用備品）、負担金補助及び交付金 566 万 7,935 円（伊佐地区防犯協会負担金 166 万 9,000 円、総合行政ネットワーク通信回線一部利用負担金 21 万 4,876 円、県市町村振興協会職員研修負担金 24 万 7,000 円、建築工事監理研修負担金 19 万円、産業廃棄物処理施設技術管理者講習負担金 22 万 320 円（破砕リサイクルコース、最終処分場コース）、職員自主研修事業補助金 120 万 5,479 円、職員福利厚生補助金 176 万 5,000 円ほか）などである。

- ② 企画調整費の執行済額は 495 万 2,130 円で、報酬 7 万 5,650 円（安全・安心まちづくり推進協議会委員報酬）、需用費 10 万 3,680 円（消耗品費）、備品購入費 362 万 8,800 円（ドライブレコーダー購入費）、負担金補助及び交付金 114 万 4,000 円（危険廃屋解体撤去工事補助金）である。
- ③ 国際交流費の執行済額は 39 万 6,278 円で、報償費 2 万円（通訳報償ほか）、普通旅費 18 万 8,360 円（伊佐市青少年交流団の韓国南海郡への訪問及び南海郡青少年交流団の伊佐市訪問）、使用料及び賃借料 17 万 2,011 円（韓国南海郡青少年交流団交流における児童等送迎及び宿舍借上げ料）、負担金補助及び交付金 1 万円（青年海外協力隊支援負担金）などである。
- ④ 情報管理費の執行済額は 1 億 1,352 万 2,902 円で、需用費 195 万 95 円（消耗品費）、委託料 3,748 万 6,000 円（電算室専用空調機器保守業務 33 万 6,960 円、社会保障・税番号制度導入作業 1,571 万 9,400 円（影響度調査・住民基本台帳システム改修・厚生労働省関係システム改修）、電子申請共同運営システム運營業務 39 万 4,000 円、行政情報ネットワーク化基盤整備事業（更新端末設定作業）129 万 6,000 円、ネットワークプリンタ保守業務 50 万 9,544 円、LGWAN 機器保守業務 26 万 3,817 円、庁内

LAN 特別保守業務（フロアスイッチ更改）226 万 8,000 円、ディタッチャー保守業務 23 万 7,600 円、ネットワーク維持管理業務 950 万 4,000 円、庁内 LAN 保守業務 555 万 9,840 円、クライアント管理ツール保守業務 50 万 8,032 円ほか）、使用料及び賃借料 5,232 万 8,607 円（住民情報システムクラウドサービス利用料 4,276 万 8,000 円、内部情報システムクラウドサービス利用料 881 万 2,800 円、電柱供架料及び管路使用料 57 万 8,799 円ほか）、備品購入費 2,072 万 5,200 円（無停電電源装置一式、職員端末 157 台、office ソフトライセンス 110 ライセンス）、負担金補助及び交付金 103 万 3,000 円（中間サーバー・プラットフォーム利用負担金 98 万 1,000 円ほか）などである。

- ⑤ 交通安全対策費の執行済額は 1,814 万 3,766 円で、報償費 324 万 4,335 円（高齢者運転免許証自主返納に伴うタクシー利用券や商品券）、工事請負費 1,392 万 7,000 円（交通安全施設整備工事）、原材料費 16 万 8,967 円（カーブミラー購入）、負担金補助及び交付金 78 万 5,000 円（県交通安全母の会連絡協議会負担金 1 万 6,000 円、伊佐地区交通安全協会補助金 72 万円、伊佐市交通安全母の会補助金 2 万 3,000 円ほか）などである。
- ⑥ 交通災害共済費の執行済額は 21 万 5,578 円で、役務費 21 万円（通信運搬費）などである。
- ⑦ 基金費の執行済額は 1 億 5,000 万円で、積立金 1 億 5,000 万円（庁舎建設費積立金）である。
- ⑧ 諸費の執行済額は 16 万 4,390 円で、役務費 1 万 4,000 円（通信運搬費）、委託料 13 万 2,840 円（自衛官募集看板修理業務）、負担金補助及び交付金 1 万 7,550 円（県防衛協会会費）である。

（2）消 防 費

- ① 消防費の執行済額は 7 億 7,464 万 8,202 円で、執行済額の主なものは、消防団員等の報酬 2,475 万 7,725 円、遺族年金の災害補償費 204 万 4,700 円、消防団員退職報償金を主とする報償費 721 万 976 円、消防団員の訓練・出動手当などの費用弁償を主とする旅費 1,779 万 1,410 円、需用費 456 万 2,373 円（消耗品費 53 万 3,229 円、燃料費 65 万 9,239 円、光熱水費 124 万 4,503 円、消防自動車等の修繕料 208 万 1,702 円ほか）、自動車損害保険料を主とする役務費 73 万 1,164 円、委託料 243 万 3,052 円（第 4・7 分団消防詰所建設工事設計業務 189 万円、全国瞬時警報システム保守点検業務 32 万 4,000 円、市街地防火用水利里用水路管理業務 19 万円ほか）、使用料及び賃借料 10 万 500 円（消防詰所敷地賃借料）、工事請負費 874 万 2,520 円（目丸防火水槽新設工事 418 万 6,000 円、第 3・8 分団消防詰所外構工事 356 万 4,000 円、第 3・8 分団消防詰所組立床工事 99 万 2,520 円）、公有財産購入費 108 万円（第 7 分団消防詰所用地費）、備品購入費 3,229 万 4,854 円（消防小型動力ポンプ 2 台 345 万 6,000 円、消防救急デジタル無線受令機等 2,063 万 2,644 円、消防団員用活動服購入ほか）、負担金補助及び交付金 6 億 7,216 万 3,432 円（伊佐湧水消防組合負担金 6 億 6,355 万 6,768

円、消防団員等公務災害補償等共済掛金 818 万 3,864 円、鹿児島県消防協会始良伊佐支部負担金 25 万 8,000 円ほか)、公課費 71 万 8,000 円(消防自動車重量税)などである。

② 災害対策費の執行済額は 372 万 2,362 円で、その主なものは役務費 29 万 6,491 円(通信運搬費)、委託料 57 万 7,152 円(防災行政無線移動系保守点検業務 28 万 5,768 円、緊急速報メール連携システム保守業務 19 万 4,400 円ほか)、負担金補助及び交付金 263 万 492 円(消火栓維持管理負担金 100 万円、消火栓改修工事負担金 25 万円、鹿児島県防災行政無線運営協議会負担金 24 万 6,500 円、鹿児島県防災航空隊員の人件費に係る負担金 84 万 9,000 円ほか)などである。

3 事務事業の執行状況

当課の主な事務事業の執行状況は、次のとおりである。

事務事業名	事務事業の内容
文書管理・情報公開事務事業	文書の收受及び発送業務 市の保有する情報の公開及び個人情報の保護に努めた。
法制・議会関係事務事業	条例・規則・規程等の制定改廃、例規集の編集 法制審議会及び議会定例会の調整を行った。
庁舎清掃等管理事業	庁舎管理に関する清掃業務、敷地内美化活動、し尿処理、トイレ清掃等に係る事務を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 合併浄化槽管理業務委託 ・ 庁舎清掃及びビル管理業務委託 ・ 庁舎施設管理業務委託 ・ 窓口管理業務委託 ・ 電話交換業務
総務管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民総合賠償補償保険料(事故発生 1 件) ・ 大口庁舎警備用機械賃貸借 ・ NHK 放送受信料 ・ 駐車場使用料 ・ 負担金補助及び交付金(防火管理協会)
国際交流事業	姉妹都市である韓国南海郡と青少年相互交流を行った。 7 月 19 日～21 日伊佐市青少年交流団(青少年 19 人引率 7 人)が南海郡を訪問。11 月 8 日～10 日南海郡青少年交流団(青少年 19 人引率 4 人)が伊佐市を訪問した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通旅費 ・ 送迎用車両及び宿舎借上げ料
特定公有財産取得基金	庁舎建設に伴う費用を基金に積み立てた。

<p>人事管理事業</p>	<p>職員の採用から退職までの任用関係、勤務条件、給与、福利厚生等を管理し、職員の能力と意欲が発揮されるよう研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業医報酬 ・ 職員健康診断、特定検診業務委託 ・ 臨時職員賃金 ・ 社会保険料、雇用保険料、非常勤職員公務災害補償等組合負担金 ・ 厚生労働省派遣職員住宅賃借料 ・ 鹿児島県東京事務所派遣職員住宅賃借料 ・ 後期高齢者医療広域連合派遣職員住宅賃借料 ・ 派遣職員入替時ホテル借上げ料 ・ 職員採用試験新聞広告料 ・ 人事評価制度策定支援業務委託 ・ 市職員き章購入 ・ 市職員福利厚生補助金 ・ 伊佐地区安全運転管理協議会負担金 																																																																								
<p>職員研修事業</p>	<p>職務遂行に必要な知識技能を習得するとともに、役割についての自覚を高めることを目的とする研修を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>新規採用職員研修</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>一般職員基礎研修</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>主査研修</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>新任係長研修</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>新任課長級研修</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>簿記・財務諸表</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>人間関係力向上</td> <td>(県自治研修センター)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>人事評価制度研修</td> <td>(霧島市・始良市)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>最終処分場講習</td> <td>(福岡県大野城市)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>破碎リサイクル施設講習</td> <td>(福岡県大野城市)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>建築工事監理研修</td> <td>(東京都全国建設研修センター)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>厚生労働省派遣</td> <td>(厚生労働省)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>鹿児島県東京事務所派遣</td> <td>(鹿児島県東京事務所)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>厚生労働省派遣職員派遣報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鹿児島県東京事務所派遣職員派遣報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">自主研修グループ</td> </tr> <tr> <td>森林保全と市民普及活動</td> <td>(京都府京都学園大学)</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>気になる段階からの支援仕組</td> <td>(愛知県上豊田市役所)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>高校魅力化と地域活性化</td> <td>(東京都地域活性化センター)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>まちひとしごと創生</td> <td>(東京都日経BP社)</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自主研修</td> </tr> <tr> <td>ドラゴンボート日本選手権大会運営</td> <td>(滋賀県大津市)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>日本カヌー連盟コーチセミナー</td> <td>(東京都国立スポーツ科学センター)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人への指導監査実務</td> <td>(愛知県NHK名古屋)</td> <td>1人</td> </tr> </table>	新規採用職員研修	(県自治研修センター)	12人	一般職員基礎研修	(県自治研修センター)	5人	主査研修	(県自治研修センター)	5人	新任係長研修	(県自治研修センター)	6人	新任課長級研修	(県自治研修センター)	5人	簿記・財務諸表	(県自治研修センター)	2人	人間関係力向上	(県自治研修センター)	1人	人事評価制度研修	(霧島市・始良市)	2人	最終処分場講習	(福岡県大野城市)	2人	破碎リサイクル施設講習	(福岡県大野城市)	2人	建築工事監理研修	(東京都全国建設研修センター)	2人	厚生労働省派遣	(厚生労働省)	1人	鹿児島県東京事務所派遣	(鹿児島県東京事務所)	1人	厚生労働省派遣職員派遣報告			鹿児島県東京事務所派遣職員派遣報告			自主研修グループ			森林保全と市民普及活動	(京都府京都学園大学)	8人	気になる段階からの支援仕組	(愛知県上豊田市役所)	6人	高校魅力化と地域活性化	(東京都地域活性化センター)	6人	まちひとしごと創生	(東京都日経BP社)	4人	自主研修			ドラゴンボート日本選手権大会運営	(滋賀県大津市)	1人	日本カヌー連盟コーチセミナー	(東京都国立スポーツ科学センター)	1人	社会福祉法人への指導監査実務	(愛知県NHK名古屋)	1人
新規採用職員研修	(県自治研修センター)	12人																																																																							
一般職員基礎研修	(県自治研修センター)	5人																																																																							
主査研修	(県自治研修センター)	5人																																																																							
新任係長研修	(県自治研修センター)	6人																																																																							
新任課長級研修	(県自治研修センター)	5人																																																																							
簿記・財務諸表	(県自治研修センター)	2人																																																																							
人間関係力向上	(県自治研修センター)	1人																																																																							
人事評価制度研修	(霧島市・始良市)	2人																																																																							
最終処分場講習	(福岡県大野城市)	2人																																																																							
破碎リサイクル施設講習	(福岡県大野城市)	2人																																																																							
建築工事監理研修	(東京都全国建設研修センター)	2人																																																																							
厚生労働省派遣	(厚生労働省)	1人																																																																							
鹿児島県東京事務所派遣	(鹿児島県東京事務所)	1人																																																																							
厚生労働省派遣職員派遣報告																																																																									
鹿児島県東京事務所派遣職員派遣報告																																																																									
自主研修グループ																																																																									
森林保全と市民普及活動	(京都府京都学園大学)	8人																																																																							
気になる段階からの支援仕組	(愛知県上豊田市役所)	6人																																																																							
高校魅力化と地域活性化	(東京都地域活性化センター)	6人																																																																							
まちひとしごと創生	(東京都日経BP社)	4人																																																																							
自主研修																																																																									
ドラゴンボート日本選手権大会運営	(滋賀県大津市)	1人																																																																							
日本カヌー連盟コーチセミナー	(東京都国立スポーツ科学センター)	1人																																																																							
社会福祉法人への指導監査実務	(愛知県NHK名古屋)	1人																																																																							
<p>災害支援派遣事業</p>	<p>東日本大震災の復興支援のために宮城県南三陸町に3人の職員の派遣を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣職員用帰省旅費 ・ 派遣職員用車両車検及び保険料 ・ 派遣職員用ホテル借上げ等 ・ 派遣職員用宿舎寝具等購入 																																																																								

防犯対策事業	<p>警察署や伊佐地区防犯協会と連携し、防犯活動や防犯広報活動を支援することにより、犯罪のない安心して暮らせるまちづくりを推進した。また、(社)かごしま犯罪被害者支援センターを通じて犯罪被害者や遺族に対する支援活動を行った。</p> <p>市内の防犯灯 37 基の維持管理を行った。</p>																																								
安全・安心まちづくり事業	<p>安全・安心まちづくり推進協議会の開催と危険廃屋の解体撤去に対する補助金を行った。また、今年度はドライブレコーダー120 台を購入し、「見守りカメラ」として市の公用車に取り付け周知することで安心・安全なまちづくりを推進した。</p>																																								
交通安全対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全各種会議 (伊佐市交通安全計画の作成と実施、管内交通事故の分析と秋の交通安全の取り組みや対策の検討) ・交通安全運動 (春・夏・秋の交通安全運動、人の波作戦、年末年始の交通事故防止運動、)シルバーナイトスクール、県下一斉飲酒運転根絶街頭運動) ・交通安全教室 (ひまわり号の幼稚園や保育所への年 10 回の派遣交通教室、さわやか号の企業や老人クラブへの年 5 回の派遣交通教室) ・高齢者運転免許証自主返納支援 (自主返納者 110 名、タクシー利用券や商品券の交付) ・各種団体等への負担金、補助金等 (伊佐地区交通安全協会、県交通安全母の会連絡協議会、伊佐地区交通安全母の会、伊佐地区地域交通安全活動推進委員会協議会) 																																								
交通安全施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設の整備 (防護柵設置 18 件 L=648m、ロードミラー設置 21 基、区画線工 10 件 L=3,700m、ガードレール撤去 L=4m) ・カーブミラー交換 10 個 																																								
交通災害共済事業	<ul style="list-style-type: none"> ・交通災害共済の目的は、交通事故により災害を受けた者、又は遺族を救済するための共済制度で、被害者の生活の安定に寄与するとともに交通事故防止を喚起することを目的とする。 平成 26 年度加入者数 15,714 人 (加入率 56.38%) ・共済見舞金支払金額状況 <table border="1" data-bbox="416 1525 1406 1966"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>傷害の程度及び見舞金</th> <th>件数</th> <th>支払金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 等級</td> <td>死亡の場合 1,000,000 円</td> <td>2 件</td> <td>2,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>2 等級</td> <td>治療実日数 180 日以上の傷害 180,000 円</td> <td>1 件</td> <td>180,000 円</td> </tr> <tr> <td>3 等級</td> <td>治療実日数 150 日～179 日の傷害 135,000 円</td> <td>2 件</td> <td>270,000 円</td> </tr> <tr> <td>4 等級</td> <td>治療実日数 120 日～149 日の傷害 115,000 円</td> <td>1 件</td> <td>115,000 円</td> </tr> <tr> <td>5 等級</td> <td>治療実日数 90 日～119 日の傷害 95,000 円</td> <td>3 件</td> <td>285,000 円</td> </tr> <tr> <td>6 等級</td> <td>治療実日数 60 日～ 89 日の傷害 75,000 円</td> <td>11 件</td> <td>825,000 円</td> </tr> <tr> <td>7 等級</td> <td>治療実日数 30 日～ 59 日の傷害 55,000 円</td> <td>13 件</td> <td>715,000 円</td> </tr> <tr> <td>8 等級</td> <td>治療実日数 15 日～ 29 日の傷害 35,000 円</td> <td>12 件</td> <td>420,000 円</td> </tr> <tr> <td>9 等級</td> <td>治療実日数 7 日～ 14 日の傷害 25,000 円</td> <td>4 件</td> <td>100,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※ 治療実日数は、医療機関で治療を受けた日数 ・交通災害共済見舞金の支払金額状況 (総件数 49 件 総額 491 万円) 	等級	傷害の程度及び見舞金	件数	支払金額	1 等級	死亡の場合 1,000,000 円	2 件	2,000,000 円	2 等級	治療実日数 180 日以上の傷害 180,000 円	1 件	180,000 円	3 等級	治療実日数 150 日～179 日の傷害 135,000 円	2 件	270,000 円	4 等級	治療実日数 120 日～149 日の傷害 115,000 円	1 件	115,000 円	5 等級	治療実日数 90 日～119 日の傷害 95,000 円	3 件	285,000 円	6 等級	治療実日数 60 日～ 89 日の傷害 75,000 円	11 件	825,000 円	7 等級	治療実日数 30 日～ 59 日の傷害 55,000 円	13 件	715,000 円	8 等級	治療実日数 15 日～ 29 日の傷害 35,000 円	12 件	420,000 円	9 等級	治療実日数 7 日～ 14 日の傷害 25,000 円	4 件	100,000 円
等級	傷害の程度及び見舞金	件数	支払金額																																						
1 等級	死亡の場合 1,000,000 円	2 件	2,000,000 円																																						
2 等級	治療実日数 180 日以上の傷害 180,000 円	1 件	180,000 円																																						
3 等級	治療実日数 150 日～179 日の傷害 135,000 円	2 件	270,000 円																																						
4 等級	治療実日数 120 日～149 日の傷害 115,000 円	1 件	115,000 円																																						
5 等級	治療実日数 90 日～119 日の傷害 95,000 円	3 件	285,000 円																																						
6 等級	治療実日数 60 日～ 89 日の傷害 75,000 円	11 件	825,000 円																																						
7 等級	治療実日数 30 日～ 59 日の傷害 55,000 円	13 件	715,000 円																																						
8 等級	治療実日数 15 日～ 29 日の傷害 35,000 円	12 件	420,000 円																																						
9 等級	治療実日数 7 日～ 14 日の傷害 25,000 円	4 件	100,000 円																																						

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故時の年齢別件数 <ul style="list-style-type: none"> 0～20 歳未満： 2 件（4.1%） 20～30 歳未満： 5 件（10.2%） 30～40 歳未満： 4 件（8.2%） 40～50 歳未満： 1 件（2.0%） 50～60 歳未満： 6 件（12.2%） 60～70 歳未満： 5 件（10.2%） 70～80 歳未満： 15 件（30.6%） 80 歳以上 : 11 件（22.5%） ・ 事故時の交通用具別件数 <ul style="list-style-type: none"> 自動車：40 件（81.6%） バイク：0 件（0.0%） 自転車：4 件（8.2%） 歩行中：5 件（10.2%） 電動カー：0 件（0.0%）
非常備消防事業	<p>消防団の機材等の充実及び団員の教育訓練を行った。 団員数 354 人（現員数）</p> <p>(1) 訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊佐市消防団操法大会 4/27 ・ 川内川上流地区水防演習・防災減災フォーラム（えびの市）5/10 ・ 新入団員研修（市役所大口庁舎、消防本部） ・ 県消防学校入校（基礎教育科）団員 2 名 ・ 防災訓練 よりあい処いろり（第 7 分団） ・ 消防本部操法練習（第 9 分団、第 11 分団） ・ 防災訓練 星空の里（第 8 分団） ・ 始良伊佐地区操法大会現地練習会（第 9 分団、第 11 分団） ・ 伊佐市操法代表合同練習会（第 9 分団、第 11 分団） ・ 消防本部操法練習（第 11 分団） ・ 幹部・班長研修会 ・ 県消防学校入校（初級幹部科）団員 1 名 ・ 防災訓練 敬寿園（副団長、第 5 分団） ・ 伊佐市夏祭り花火大会（団長、第 13 分団、第 15 分団） ・ 女性消防団員入団式・新入団員研修会（消防本部） ・ 女性消防団員会議（団長、事務局） ・ 防災訓練 隼仁会グリーンハイツ周山（団長、副団長、第 3 分団、事務局） ・ 秋季全国火災予防週間に伴う火災想定中継訓練 11/9～11/10 ・ ラッパ隊訓練（陸上競技場） ・ 消防本部指導による規律訓練（第 9 分団、第 10 分団） ・ 防災訓練 よりあい処いろり（第 7 分団） ・ 消防本部指導による規律訓練（第 9 分団、第 10 分団） ・ 県消防学校入校（指揮幹部科）副団長 1 名、分団長 4 名 ・ 防災訓練 林建設（団長、副団長、事務局） ・ 消防本部指導による規律訓練（第 9 分団、第 10 分団） ・ 梯子隊訓練 ・ 規律訓練 ・ ラッパ隊訓練 ・ ラッパ隊訓練、梯子・トビ隊（第 7 分団、第 8 分団）合同訓練 ・ 規律訓練（第 7、第 8 分団） ・ ラッパ隊訓練、梯子・トビ隊（第 7 分団、第 8 分団）合同訓練 ・ 文化財防火デー訓練 1/25 白木、郡山八幡、祁答院住宅、箱崎神社（第 7 分団、第 4 分団、第 2 分団、第 12 分団、大口消防署、菱刈分遣所） ・ 第 7 回女性消防団員研修会（枕崎市） ・ 春季火災予防週間に伴う広報 3/1～3/7 ・ 消防詰所点検（団長、副団長、事務局）3/20 <p>(2) 年末警戒巡視 12/29</p> <p>(3) 伊佐市消防出初式 1/11</p>

非常備消防事業	<p>(4) 災害等消防団員出動状況</p> <table border="0"> <tr> <td>建物火災 5/2 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団</td> <td>73 人</td> </tr> <tr> <td>行方不明者捜索 7/6 (大口平出水) 第 5 分団、第 6 分団</td> <td>29 人</td> </tr> <tr> <td>豪雨警戒 7/6 (大口金波田) 第 6 分団、第 7 分団</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>台風 8 号警戒広報活動 7/9 全分団</td> <td>29 人</td> </tr> <tr> <td>台風 8 号警戒 7/10 団長</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>建物火災 7/11 (大口新青木) 第 2 分団、第 3 分団、第 1 分団待機</td> <td>43 人</td> </tr> <tr> <td>建物火災 9/12 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団</td> <td>29 人</td> </tr> <tr> <td>建物火災 10/19 (大口篠原) 第 1 分団、第 2 分団、第 3 分団</td> <td>53 人</td> </tr> <tr> <td>建物火災 10/26 (菱刈下手) 菱刈地区全分団</td> <td>53 人</td> </tr> <tr> <td>その他火災 10/28 (大口山野) 第 5 分団、第 6 分団</td> <td>45 人</td> </tr> <tr> <td>建物火災 3/19 (大口針持) 第 9 分団、第 10 分団</td> <td>46 人</td> </tr> <tr> <td>林野ぼや 3/25 (大口針持) 第 10 分団</td> <td>4 人</td> </tr> </table> <p>(5) 消防団員報酬、出動手当ほか (6) 消防団員遺族補償年金 (7) 消防団員退職報償金ほか (8) 委託料 第 4、第 7 分団消防詰所建設工事設計業務委託ほか (9) 公有財産購入費 第 7 分団新詰所建設予定地購入 226.43 m² (10) 備品購入費 消防小型動力ポンプ 2 基、携帯型デジタル簡易無線機、消防団員用被服類購入ほか (11) 負担金補助及び交付金 消防団員等公務災害補償等共済掛金ほか</p>	建物火災 5/2 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団	73 人	行方不明者捜索 7/6 (大口平出水) 第 5 分団、第 6 分団	29 人	豪雨警戒 7/6 (大口金波田) 第 6 分団、第 7 分団	18 人	台風 8 号警戒広報活動 7/9 全分団	29 人	台風 8 号警戒 7/10 団長	1 人	建物火災 7/11 (大口新青木) 第 2 分団、第 3 分団、第 1 分団待機	43 人	建物火災 9/12 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団	29 人	建物火災 10/19 (大口篠原) 第 1 分団、第 2 分団、第 3 分団	53 人	建物火災 10/26 (菱刈下手) 菱刈地区全分団	53 人	その他火災 10/28 (大口山野) 第 5 分団、第 6 分団	45 人	建物火災 3/19 (大口針持) 第 9 分団、第 10 分団	46 人	林野ぼや 3/25 (大口針持) 第 10 分団	4 人
建物火災 5/2 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団	73 人																								
行方不明者捜索 7/6 (大口平出水) 第 5 分団、第 6 分団	29 人																								
豪雨警戒 7/6 (大口金波田) 第 6 分団、第 7 分団	18 人																								
台風 8 号警戒広報活動 7/9 全分団	29 人																								
台風 8 号警戒 7/10 団長	1 人																								
建物火災 7/11 (大口新青木) 第 2 分団、第 3 分団、第 1 分団待機	43 人																								
建物火災 9/12 (菱刈徳辺) 菱刈地区全分団	29 人																								
建物火災 10/19 (大口篠原) 第 1 分団、第 2 分団、第 3 分団	53 人																								
建物火災 10/26 (菱刈下手) 菱刈地区全分団	53 人																								
その他火災 10/28 (大口山野) 第 5 分団、第 6 分団	45 人																								
建物火災 3/19 (大口針持) 第 9 分団、第 10 分団	46 人																								
林野ぼや 3/25 (大口針持) 第 10 分団	4 人																								
防災施設整備事業	<p>工事請負費</p> <p>大口目丸地区防火水槽新設工事 FRP 耐震性防火水槽 40 トン級 1 基 第 3、第 8 分団消防詰所外構工事 アスファルト舗装 986 m²、コンクリート舗装 377.3 m² 第 3、第 8 分団消防詰所組立床工事 床パネル 12 枚×2 組、床架台 20 台×2 組</p>																								
常備消防事業	伊佐湧水消防組合負担金 (1~4 四半期分)																								
国民保護実施事業	全国瞬時警報システムの保守点検業務																								
防災対策推進事業	<p>災害時に備え消防施設の整備を行い、住民への防火意識の啓発促進を行った。</p> <p>(1) 防災会議の開催 (2) 各種電話料 消防防災係電話料、防災緊急電話料、地震計分情報ネットワーク回線電話料、防災用衛星携帯電話使用料、雨量観測システム通話料ほか (3) 委託料 防災行政無線 (移動系) 保守点検業務、無線サイレン吹鳴装置保守点検業務、緊急速報メール連携システム保守業務 (4) 負担金補助及び交付金 消火栓維持管理費負担金 消火栓改修工事負担金 県防災行政無線運営協議会負担金 県防災航空隊員の人件費に係る負担金 川内川上流地区水防演習 (訓練) 負担金ほか</p>																								

<p>行政情報ネットワーク化基盤整備事業</p>	<p>行政事務の効率的運用を図るため基盤整備を行った。</p> <p>(1) 委託料 電子申請共同運営システム運営業務 行政情報ネットワーク化基盤整備事業委託 (更新端末設定作業) 社会保障・税番号制度導入作業 (影響度調査・住民基本台帳システム改修・厚生労働省関係システム改修)</p> <p>(2) 備品購入費 無停電電源装置一式購入 行政情報ネットワーク化基盤整備事業により、端末機器 157 台 (デスクトップ型 149 台、ノート型 8 台) の更新と、office ソフトライセンス 110 式 (スタンダード 90 式、プロ 20 式) を購入</p> <p>(3) 負担金補助及び交付金 中間サーバー・プラットフォーム利用負担金</p>
<p>電算維持管理事業</p>	<p>各電算システム機器及びプリンタなど周辺機器が安定した運用を行うための事業を行った。</p> <p>(1) 委託料 電算室専用空調機器保守業務 ネットワークプリンタ保守業務 LGWAN 機器保守業務 庁内 LAN 特別保守業務委託 (フロアスイッチ更改) ネットワーク維持管理業務 庁内 LAN 保守業務委託 庁舎間ネットワーク保守業務 ディタッチャー保守業務 クライアント管理ツール保守業務</p> <p>(2) 使用料及び賃借料 住民情報システムクラウドサービス利用料 内部情報システムクラウドサービス利用料 電柱供架料及び管路使用料 ほか</p> <p>(3) 負担金補助及び交付金 九州自治体情報システム協議会会費 鹿児島県電子自治体運営委員会会費</p>

4 委託契約の執行状況

当課の主な委託の執行状況は、次のとおりである。

補助 又は 単独 別	委託事業名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約 方法	契約期間
単独	大口庁舎窓口管理業務委託	1,200,000	伊佐市職員互助会	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	大口庁舎清掃及びビル管理業務委託	1,279,800	(有)大口ビルサービス	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	大口庁舎施設管理業務委託	4,733,721	(社)伊佐市シルバー人材センター	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31

単独	伊佐市例規集追録及び更新データベース作成業務委託	2,635,200	(株)ぎょうせい	随意契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	例規整備支援業務委託	1,458,000	(株)ぎょうせい	随意契約	H27.1.9～ H27.3.31
単独	人事評価制度策定支援業務	496,800	(株)ぎょうせい	随意契約	H27.3.1～ H27.3.31
単独	職員健康診断業務委託	単価契約 1人当たり 8,467	伊佐市医師会立 臨床検査センタ ー	随意契約	H26.9.26～ H26.12.31
単独	第4、第7分団消防詰所建設 工事設計業務委託	1,890,000	(有)鎌田設計	指名 競争 入札	H26.11.5～ H27.1.30
単独	平成26年度全国瞬時警報シ ステム保守点検業務委託	324,000	パナソニックシス テムネットワークス(株) システムソリューシ ョンズジャパンカン パニー九州支社	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	電子申請共同運営システム 業務委託	394,000	(株)鹿児島頭脳セ ンター	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	行政情報ネットワーク化基 盤整備事業 (更新端末設定作業委託)	1,296,000	行政システム九 州(株)鹿児島支店	随意 契約	H26.7.11～ H26.9.30
単独	社会保障・税番号制度導入 作業委託 (影響度調査)	1,890,000	行政システム九 州(株)鹿児島支店	随意 契約	H26.4.28～ H26.6.30
単独	社会保障・税番号制度導入 作業委託 (住民基本台帳システム改修)	5,400,000	行政システム九 州(株)鹿児島支店	随意 契約	H26.8.11～ H27.3.31
単独	社会保障・税番号制度導入 作業委託 (厚生労働省関係システム改 修)	8,429,400	行政システム九 州(株)鹿児島支店	随意 契約	H25.12.25～ H27.3.31
単独	電算室専用空調機器保守業 務委託	336,960	(株)創電鹿児島営 業所	指名 競争 入札	H26.4.15～ H27.3.31
単独	庁内 LAN 保守業務委託	5,559,840	西日本電信電話 (株)鹿児島支店	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	ネットワーク維持管理業務 委託	9,504,000	西日本電信電話 (株)鹿児島支店	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	クライアント管理ツール保 守業務委託	508,032	富士電通 IT ソリ ューション(株)鹿 児島支店	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	ネットワークプリンタ保守 業務委託	509,544	(株)オカモト伊佐 営業所	随意 契約	H26.4.1～ H27.3.31
単独	庁内 LAN 特別保守業務委託 (フロアスイッチ更改)	2,268,000	西日本電信電話 (株)鹿児島支店	随意 契約	H26.10.17～ H26.12.12

5 工事契約の執行状況

当該の工事の執行状況は、次のとおりである。

補助又は単独別	工事名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 方法	工事着工 年月日	工事完成 年月日
単独	交通安全施設整備工事	防護柵設置 18件 L=648m ロードミラー設置 21基 区画線工 10件 L=3,700m ガードレール撤去 L=4m	(当初) 13,824,000 (変更) 103,000 (合計) 13,927,000	(有)内田工業	指名競争入札	H26.12.10	H27.2.19
単独	大口目丸地区防火水槽設置工事	FSF耐震性 防火水槽 1基 (40トン)	(当初) 4,058,640 (変更) 127,360 (合計) 4,186,000	(有)共立土木	指名競争入札	H26.10.14	H26.12.8
単独	第3・8分団消防詰所外構工事	アスファルト舗装 986㎡ コンクリート舗装 377.3㎡	3,564,000	(株)富士建設	指名競争入札	H27.1.21	H27.2.12
単独	第3・8分団消防詰所組立床工事	床パネル 12枚×2組 床架台 20台×2組	992,520	(有)服部建設	指名競争入札	H26.10.15	H26.12.5

6 補助金等の執行状況

各種団体への主な負担金及び補助金は、次のとおりである。

団体名	執行済額 (円)	事業内容
鹿児島県 (総号行政ネットワーク通信回線一部利用負担金)	214,876	鹿児島県総合行政ネットワーク (LGWAN) 回線利用負担金
財団法人 鹿児島県市町村振興協会	247,000	市職員の資質向上と勤務効率増進のための鹿児島県市町村振興協会自治研修センター負担金
日本産業廃棄物処理センター	101,520	産業廃棄物処理施設技術管理者講習負担金 (破砕リサイクルコース)

日本産業廃棄物処理センター	118,800	産業廃棄物処理施設技術管理者講習負担金（最終処分場コース）
全国建設研修センター	190,000	建築工事監理研修経費負担金（2名分）
伊佐地区防犯協会	1,669,000	各種防犯活動及び防犯広報活動を支援するための負担金
鹿児島県消防協会始良伊佐支部	258,000	消防行政の推進及び発展と交流のための支部負担金
財団法人 鹿児島県消防協会	110,600	消防団活動の発展及び交流のための県負担金
消防団員等公務災害補償等共済基金	8,183,864	消防団員の福利厚生のための共済掛金
伊佐湧水消防組合	663,556,768	市民生活の安全・安心を担うための伊佐湧水消防組合への負担金
鹿児島県防災行政無線運営協議会	246,500	防災行政無線の円滑な運用を図り、電波利用の安全に備えるための負担金
鹿児島県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会	849,000	消防防災体制の充実と強化のための負担金
伊佐市水道事業	1,000,000	消火栓の維持管理を行い、緊急時に備えるための負担金
伊佐市水道事業	250,000	市道前目共進線消火栓改修工事に伴う負担金
川内川上流地区水防演習（訓練）協議会	250,000	平成26年度川内川上流地区水防演習（訓練）のための負担金
地方公共団体情報システム機構	981,000	社会保障・税番号制度導入に伴う中間サーバー・プラットフォーム利用負担金
伊佐市職員互助会	1,765,000	市職員の福利厚生経費に対する補助金
伊佐市職員（自主研修グループ）	1,118,879	職員相互の自己啓発意欲及び市政への参画意識を高め、自主的研修を行う職員グループに対する補助金
伊佐市職員（個人）	86,600	職員の自己啓発意欲及び資質資質の向上を図り、市政運営の改善に資するために自主的研修を行う職員に対する補助金
危険廃屋所有者（個人）	1,144,000	市民の日常生活における安心安全を確保するため、危険廃屋を解体撤去する個人への補助金（4名分）
伊佐地区交通安全協会	720,000	交通安全推進活動を支援し、交通事故を防止するための補助金

7 現地監査

交通安全施設整備工事箇所（防護柵1箇所、ロードミラー1箇所、区画線1箇所）、大口

目丸地区防火水槽設置工事箇所、第3・8分団消防詰所外構工事箇所について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

また、消防詰所の土地・建物（崎山班、目丸班、木ノ氏班、水の手班）及び防火水槽敷地（大口商工会前、西水流公民館横）について現地監査を実施したが、いずれも良好に管理されていることを認めた。

8 その他

当課が保管すべき財務に関する諸帳簿及び財産等の管理状況（土地、建物等）は、おむね良好に整備保管されていることを認めた。